住宅改修が必要な理由書 <u><基本情報></u>

(P1)

(- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 								
利用	被保険者番号		0000	年齢	生年月日	大正·昭和		
				歳	工十万口	年 月	日	
	油促除	去氏夕		要介護認定	要支援	要介護		
者	被保険者氏名			(該当に〇)	1 • 2	1 • 2 • 3 •	4 • 5	
	住	所	加古川市				·在宅	
	1	771					•入院中	

	現地	內確認日	年	月	日	作成日	年	月	日
作	所属	事業所							
成	資格	(作成者:	が介護支援専	門員で	ないとき)				
者						証書番号			
	氏	名							
	連	絡先							

保	確認日	年	月日	Ħ	
険 者	氏 名				評価欄

<総合的状況>

(1/2)

住宅改修が必要な理由書 (P2)
<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改善の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	」 ①改善をしようと している生活動作 □	【② (1)の具体的な困難な状況(・・なので >・・で困っている)を記入してください └──		効果をチェックした上で、 で・・が改善できる)を記入してください □	→ ④改修項目(改修箇所)
排	□トイレまでの移動 □トイレ出入り口の出入 (扉の開閉を含む) □便器からの立ち座り(移乗を含む) □衣服の着脱 □排泄時の姿勢保持 □後始末 □その他()		□できなかったことをできる ようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や 不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他(「手すりの取付け」()()()()
入浴	□浴室内での移動(立ち座りを含む) □洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪含む) □浴槽の出入(立ち座りを含む) □浴槽内での姿勢保持 □その他()		□できなかったことをできる ようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や 不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他(() □段差の解消 () () () () □引き戸等への扉の取替え
外出	□出入り口までの屋内移動 □上がりかまちの昇降 □車いす等、装具の着脱 □履物の着脱 □出入り口の出入 (扉の開閉を含む) □出入り口から敷地外までの 屋外移動 □その他()		□できなかったことをできる ようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や 不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他(()()□便器の取替え()()
その他の動作			□できなかったことをできる ようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や 不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他(□滑り防止等のための床材の変更 () () □その他 ()